

ごとう通信

第 105 号

平成 21 年 9 月 1 日

結局、猛暑になることなく八月を
超えてしまいました。エアコンの使
い過ぎで電気が不足するなどの事態
にはならなかったものの、ゲリラ豪
雨に地震など天変地異は相変わらず
です。「地球が壊れる」という表現
は好きではありませんが、自然から
のメッセージと考えると何か動かなく
てはいけないのですが：

最近では政府肝いりの「エコポイ
ント」なるものがあるそうで、省エ
ネ電化製品を購入すると特典がある
そうです。また、エコカーを購入す
る時にも特典があるようですね。皆
さんはこのような動きがエコだと思
いますか？僕にはとても思えません。

今の社会生活を考え、何が間
違っていったのか考えてみると、
便利さを獲得するために自然を
ないがしろにし、人間の領分を
越えた地球の使い方をしてしま
ったということだと思います。しか
も、この百年ほどの話です。そう考
えると、省エネ電化製品を大量に作
ったり、ハイブリッドカーを買わせ
ようとする政策つとつても不思議
です。車を増やさないようにしたり
電化製品を次々と換えないよう指導
するのならわかりますが。

ちなみにエコの話だけではありま
せん。医療でも言える話です。高齢
になって身体に様々な症状が出てく
ることがあります。それに対してお
せっかかないくらい投薬
されている現在、薬を飲
めば飲むほど健康にな



ると思いますか？薬は「毒を以て毒
を制す」なのに。「健康とはなん
だ？」と考える医療者が少なすぎる
と思います。先日、ある雑誌のイン
タビューで、「オーガニック食材が
これほど注目されている中、オーガ
ニック高齢者がほとんどいないん
ですよ！」と発言したら苦笑いされま
した。でも、人間は薬なしでも生き
られるようにできているはずなん
です。薬は必要最小限に使えばとても
有効なものなのに。今回のエセ（！）
エコブームの話を聞くと、薬を
出せばもうかる医療界も同様だと
思っています。

CDニューリリース

現在、僕がパーソナリティーを務
めているラジオ番組は、全国15局